
2021年度決算について

2022年4月27日(水)

目次

I. 2021年度決算概要

・販売電力量	……02
・発電電力量	……03
・連結決算概要	……04
・2022年度 業績予想および配当予想	……07
・セグメント別決算概要	……08
・連結貸借対照表（要旨）	……09
・連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）	……10

II. 参考データ集

（参考）主要諸元・変動影響額	……13
（参考）燃料費と燃料費調整額の期ずれ影響イメージ[実績]	……14
（参考）決算関係データ	……15

I . 2021年度決算概要

販売電力量

(億kWh,%)

《主な増減要因》

	2021年度 (A)	2020年度 (B)	増減 (A)-(B)	対比 (A)/(B)
小売販売	280.8	259.4	21.4	108.3
電灯	81.9	82.5	Δ0.7	99.2
電力	199.0	176.9	22.1	112.5
卸販売	80.8	66.2	14.6	122.0
総販売電力量	361.6	325.6	36.0	111.1

<電灯>

- ・春先の空調需要の減少

<電力>

- ・工場操業増加
- ・契約電力の増加

<卸販売>

卸電力取引所等への
販売増加

※送配電事業関連の販売を除く

(参考) 北陸3市の月間平均気温 (°C)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実績	12.7	17.9	22.5	26.8	27.0	23.4	18.1	11.9	6.3	2.6	2.7	8.6
前年差	+1.6	Δ0.7	Δ0.7	+2.6	Δ1.9	Δ1.2	+1.1	Δ0.8	+0.1	Δ0.3	Δ3.0	Δ1.1

(注)北陸3市：富山市・金沢市・福井市

発電電力量

(億kWh,%)

	2021年度 (A)	2020年度 (B)	増減 (A)-(B)	対比 (A)/(B)
[出水率]	[96.4]	[93.8]	[2.6]	
水力	61.7	61.6	0.1	100.2
火力	248.7	221.0	27.7	112.6
原子力	—	—	—	—
新工ネ等	0.0	0.0	0.0	102.2
合計	310.4	282.6	27.8	109.9

《主な増減要因》

石炭火力発電量の増加

連結決算概要

《連結決算》⇒ 連結決算を開始した1994年度以降、過去最大の赤字。

《期末配当》⇒ 3月公表のとおり、「2円50銭/株」。

(億円,%)

		2021年度 (A)	2020年度 (B)	増減 (A)-(B)	対比 (A)/(B)
連結	売上高(営業収益) ※1	6,137	6,394 (5,315)	Δ 256 (822)	96.0 (115.5)
	経常利益	Δ 176	123	Δ 299	-
	渴水準備引当金取崩し ※2	Δ 176	Δ 1	Δ 174	-
	特別損失 インバランス収支還元損失 ※3	12	-	12	-
	親会社株主に帰属する 当期純利益	Δ 68	68	Δ 136	-

《主な増減要因》

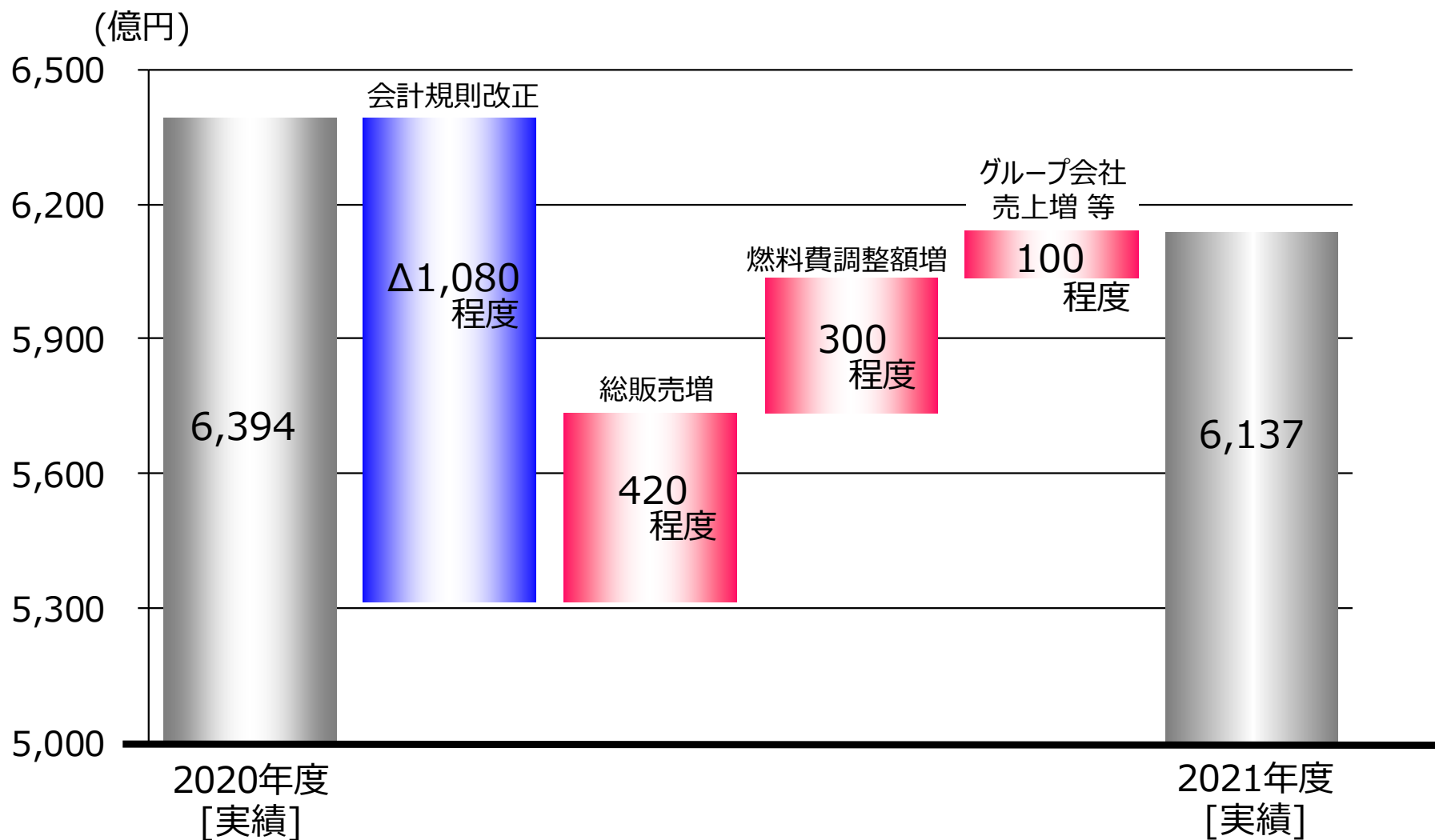
<連結売上高>
再エネ特措法
賦課金・交付金の
会計処理変更
による減収
(利益影響なし)

期末配当	2.5 円/株	10 円/株
年間配当	10 円/株	15 円/株

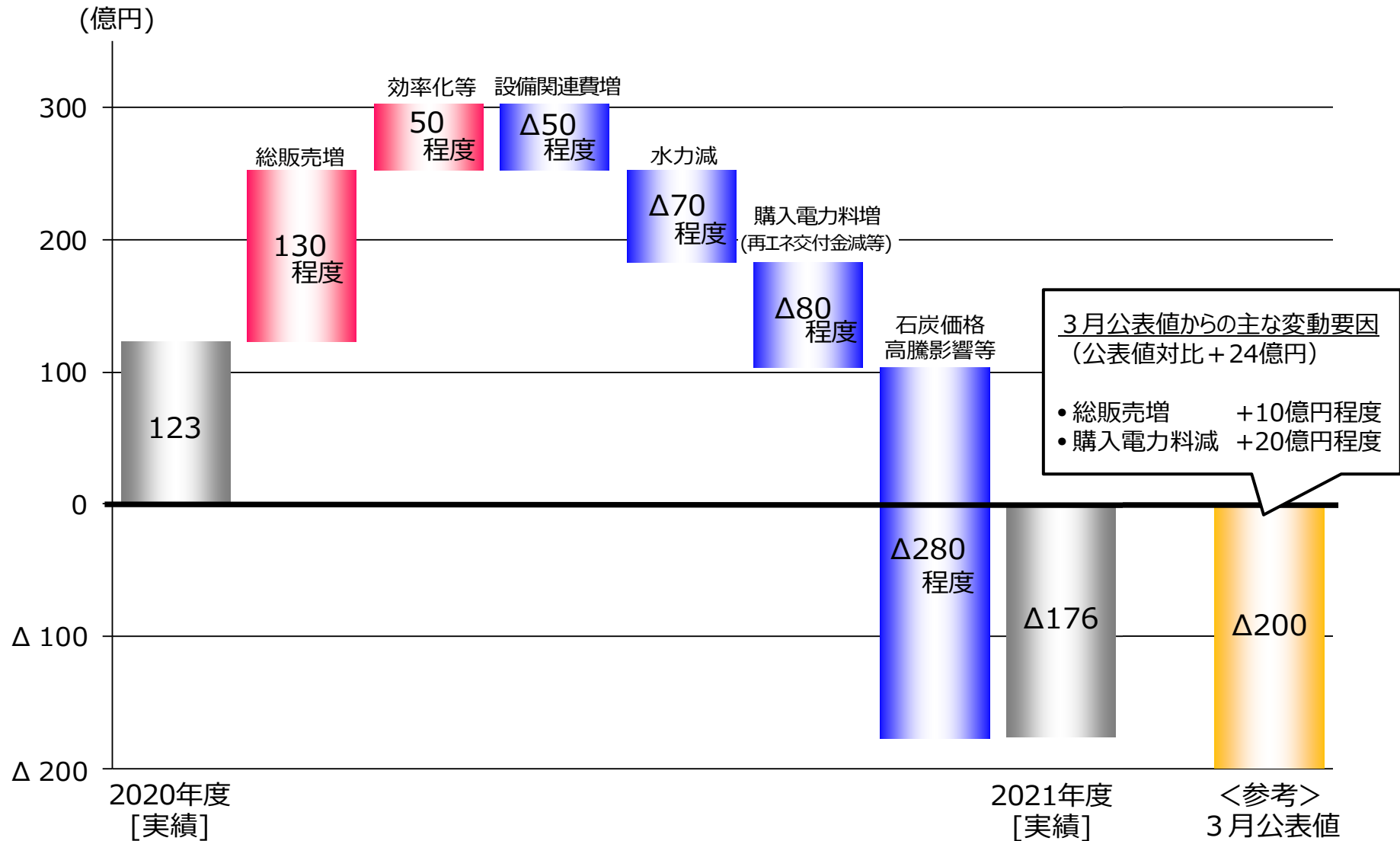
主要諸元	為替レート (円/\$)	112.4	106.1	6.3
	原油CIF[全日本] (\$/b)	77.2	43.4	33.8
	石炭CIF[全日本] (\$/t)	158.6	79.8	78.8

- ※1 2021年度より、電気事業会計規則改正に伴い、再エネ賦課金・交付金の会計処理変更(収益計上の取り止め)している。
- ※2 昨年度冬の卸電力取引所の市場価格高騰、直近の燃料価格高騰により、予測されない損失が発生したことにより悪化した収支の改善に向け、過去の豊水により積立てた渴水準備引当金の一部取崩しを経済産業大臣に申請し、許可を受けたもの。
- ※3 2021年1月の電力需給ひっ迫におけるインバランス料金の高騰に伴い生じた小売電気事業者の負担額のうち、一定水準を超えた分について、臨時的な措置として還元を実施するため、その見積額を特別損失に計上している。

連結売上高の変動要因(前年度対比Δ256億円)



連結経常利益の変動要因(前年度対比Δ299億円)



2022年度 業績予想および配当予想

《業績予想》

⇒ ウクライナ情勢等により燃料価格が高騰し、また、変動が著しく、今後の動向を見極めていく必要があることから、売上高・利益予想ともに「未定」。

《配当予想》

⇒ 今後の収支・財務状況等を勘案のうえ、総合的に判断することとし、現時点の配当予想は、中間配当・期末配当ともに「未定」。

		2022年度見通し (A)	2021年度実績 (B)	(A)-(B)
総販売電力量 [※]		330 億kWh	361.6 億kWh	Δ 32 億kWh
連結	売上高(営業収益)	未定	6,137 億円	-
	経常利益	未定	Δ 176 億円	-
	親会社株主に帰属する 当期純利益	未定	Δ 68 億円	-
配当予想[中間]		未定	7.5 円/株	
配当予想[期末]		未定	2.5 円/株	

※送配電事業関連の販売を除く

セグメント別決算概要

(億円,%)

	2021年度 (A)	2020年度 (B)	増減 (A)-(B)	対比 (A)/(B)		
売上高 ^{※1}	6,137	6,394	Δ 256	96.0	《主な増減要因》	
発電・販売事業	5,508	5,745 (5,315)	Δ 236 (822)	95.9 (115.5)		会計規則改正による減収
送配電事業	1,810	1,756 (4,703)	54 (805)	103.1 (117.1)		託送収益の増加 地帯間・他社販売等の増加
その他	1,185	1,066 (1,719)	118 (91)	111.1 (105.3)		商品販売の増加 請負工事の増加
調整額 ^{※2}	Δ 2,367	Δ 2,174	Δ 193	—		
経常損益	Δ 176	123	Δ 299	—	《主な増減要因》	
発電・販売事業	Δ 324	Δ 82	Δ 241	—		総販売電力量増加 燃料価格の高騰 購入電力料の増加 設備関連費の増加
送配電事業	85	122	Δ 36	69.9		調整力調達費用の増加
その他	105	106	Δ 0	99.1		
調整額 ^{※2}	Δ 42	Δ 22	Δ 20	—		

※1 2021年度より、電気事業会計規則改正に伴い、再エネ賦課金・交付金の会計処理変更(収益計上の取り止め)している。

()内は、2020年度の再エネ賦課金・交付金について費用控除した数値にし、差引きおよび対比したもの。

※2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去である。

連結貸借対照表（要旨）

（億円）

	2021年度末 (A)	2020年度末 (B)	増減 (A)-(B)	主な増減理由（当社分）
固定資産	14,049	13,502	547	
電気事業固定資産	8,690	8,682	8	— 設備竣工 277、減価償却 Δ300
その他	5,359	4,820	538	— 建設仮勘定 459
流動資産	2,516	2,453	63	
総資産計	16,566	15,956	610	
有利子負債	10,387	9,748	638	— 社債 500
その他の負債	2,722	2,443	278	— 買掛金 245
濁水準備引当金	29	206	Δ176	— 特別理由による取崩し
負債計	13,139	12,398	740	
純資産計	3,427	3,557	Δ130	— 当期純利益 Δ128
[自己資本比率]	[19.6%]	[21.2%]	[Δ1.6%]	
負債及び純資産計	16,566	15,956	610	

連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(億円)

	2021年度 (A)	2020年度 (B)	増減 (A)-(B)
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー①	309	566	Δ256
税金等調整前当期純利益	Δ12	125	Δ137
減価償却費	550	543	6
その他	Δ228	Δ102	Δ126
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー②	Δ1,110	Δ849	Δ261
設備投資	Δ833	Δ869	35
長期投資その他	Δ276	20	Δ297
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	527	Δ33	560
社債・借入金等	569	1	568
自己株式の取得・売却	Δ0	Δ0	Δ0
配当金支払額③	Δ41	Δ34	Δ7
IV. 現金等増減額 (I + II + III)	Δ273	Δ315	42
○ フリー・キャッシュ・フロー-(① + ② + ③)	Δ842	Δ317	Δ525

(余 白)
※次ページに続く

Ⅱ. 参考データ集

(参考) 主要諸元・変動影響額

<主要諸元実績>

	2021年度 (A)	2020年度 (B)	増減 (A)-(B)
総販売電力量 (億kWh)	361.6	325.6	36.0
為替レ－卜 (円/\$)	112.4	106.1	6.3
原油 CIF[全日本] (\$/b)	77.2	43.4	33.8
石炭 CIF[全日本] (\$/t)	158.6	79.8	78.8
出水率 (%)	96.4	93.8	2.7

<変動影響額>

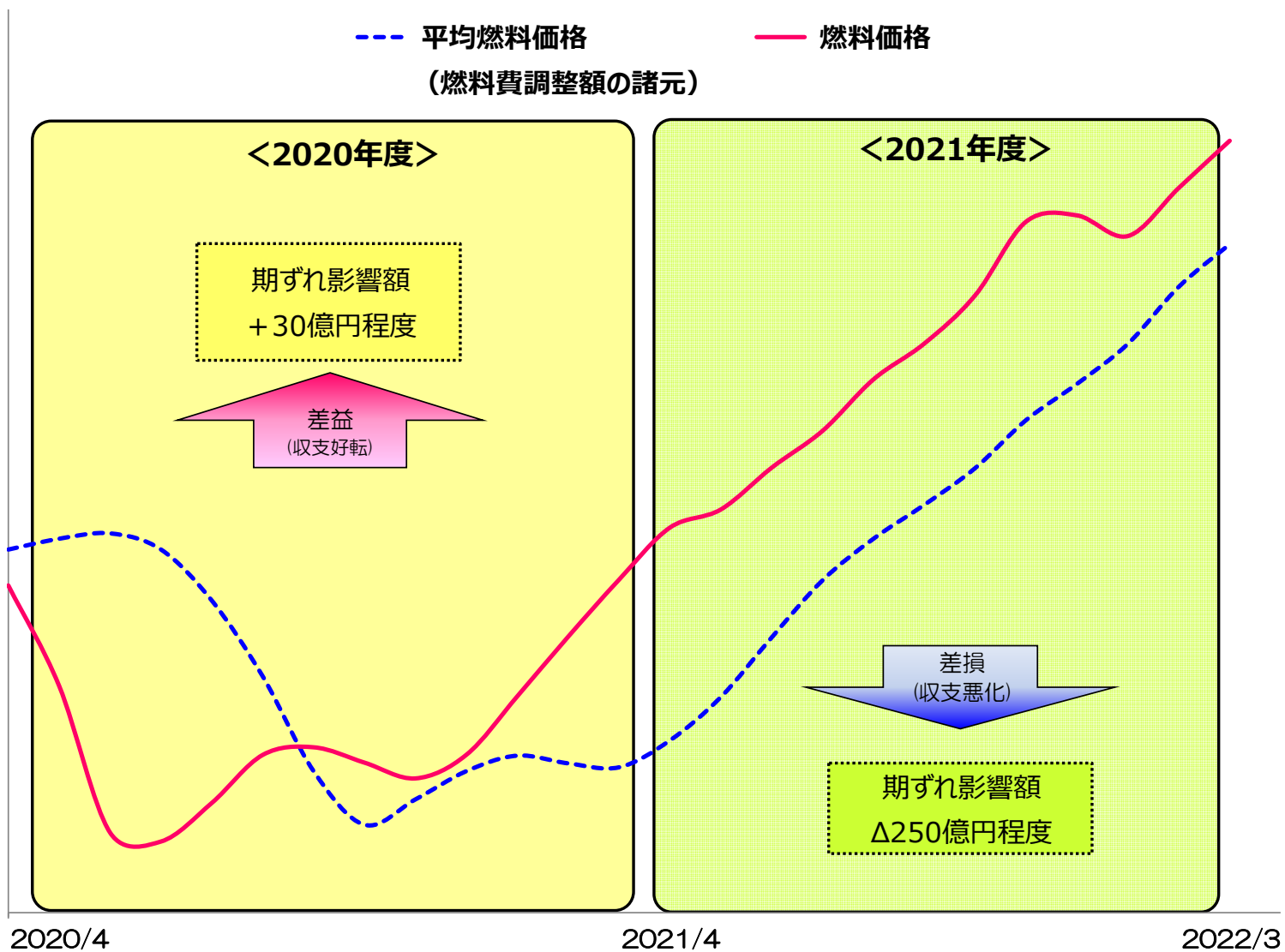
(億円/年)

	2021年度 (A)	2020年度 (B)	増減 (A)-(B)
為替レ－卜 (1円/\$)	15程度	7程度	+8程度
原油 CIF[全日本] (1\$/b)	2程度	1程度	+1程度
石炭 CIF[全日本] (1\$/t)	8程度	6程度	+2程度
出水率 (1%)	6程度	4程度	+2程度

<燃料消費実績>

	2021年度 (A)	2020年度 (B)	増減 (A)-(B)
石炭 (万t)	697	611	86
重油 (万kl)	24	14	10
原油 (万kl)	1	1	0
LNG (万t)	43	51	Δ8

(参考)2021年度 燃料費と燃料費調整額の期ずれ影響イメージ[実績]



(注)当該期ずれ影響は、実際の燃料費調整額と燃料価格の適用に遅れが無いと仮定した場合の金額であり、実際の燃料費等により算定される収支影響とは異なる。

(参考) 決算関係データ

<連結損益計算書関係>

(億円)

	2017	2018	2019	2020	2021
売上高	5,962	6,229	6,280	6,394	6,137
営業利益	148	128	294	178	△163
経常利益	26	66	232	123	△176
親会社株主に 帰属する当期純利益	△4	25	134	68	△68

<連結貸借対照表関係>

(億円,%)

	2017	2018	2019	2020	2021
総資産額	15,887	15,731	15,929	15,956	16,566
純資産額	3,276	3,269	3,364	3,557	3,427
自己資本比率	19.8	19.9	20.2	21.2	19.6

<設備投資>

(億円)

	2017	2018	2019	2020	2021
設備投資額 [連結]	1,090	1,029	765	842	906

- ・億円未満の数値は切捨て表示をしております。
- ・本資料に記載されている業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、リスクや不確実性を伴う将来に関する予想であります。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想と異なる可能性があります。
- ・本資料は、あくまで当社の経営内容に関する情報の提供のみを目的としたものであり、当社が発行する有価証券の購入や売却を勧誘するものではありません。
- ・内容につきましては、細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではなく、記載された情報の誤りおよび本資料に記載された情報に基づいて被ったいかなる損害についても、当社は一切責任を負いかねますので、ご了承ください。

お問い合わせ先

北陸電力株式会社 経理部 財務チーム
〒930-8686 富山市牛島町15番1号
TEL : 076-441-2511
FAX : 076-405-0127



インターネットホームページの当社アドレス <https://www.rikuden.co.jp>